

羽地小体育館でヒカリを歌う



3年1組さんは20日(木)、羽地小学校さんの音楽朝会に出演し、合唱「ヒカリ」を披露しました。来る26日(水)に開催される第65回全沖縄学校音楽発表会の参加記念として、和子先生、上里先生が企画し小学校と調整し、実現できました。

羽地中学校
学校だより 150号
せいりゅうおおかわ
H30.12.21



1組さんは朝の早い時間から集合し、声出し、合わせを行い、8時20分からの朝会に間に合わせました。朝はとにかく声の出にくい時間ですが、頑張って歌った1組さんに拍手を送りたい。小学生のみさんもお行儀良く聴いていました。聴く態度が良かったです。今後、このような交流を進展させ、コミュニケーションスクールの視点を持って、小学校とのつながりを深めていきたいと考えています。

来年度は、和子先生や先生方と相談しながら、合唱コンクールの成果を羽地・稲田・真喜屋の3小学校と福祉施設などへの訪問演奏を実現できたかと考えています。発表の機会を与えて下さり、調整して下さった照屋校長先生、上間教頭先生をはじめ、職員の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございます。

3年1組さん、上里先生、和子先生、朝早くからの合唱、ありがとうございます。全沖では、最高の歌声と幸せをみんなに届けよう。期待しています。

お勧め本



ラジオで作家さんが紹介していたので、読んでみました。ムーミンは、トーベ・ヤンソンさんが描く北欧に住むムーミン一族の生活を描いた物語です。アニメや絵本などに登場し、世界中で読まれている本の一つです。

真っ白な雪に埋もれたムーミン谷。冬眠に入ったムーミン一族の中で、ただ一人、眼が覚めてしまったムーミンのフィンランドの冬の景色です。

「これがきっと雪というものなんだ。」初めて見る冬の世界に興奮を隠しきれないムーミントロール。それは、まるで、沖縄の人が初めて一面の銀世界を見て感動し、初めて雪に触れた雪合戦を始める興奮に似ていると思えます。

「なにもかも死んでしまったんだ。僕が眠っている間に、だれか他の奴に占領されちゃったんだろう。きっとモラ」

ラジオの仕業だ。「ムーミンはそれをスナフキンに会って確かめようと、雪景色の中を歩いて行きます。

場面は変わって、今度は子リスです。記憶力の弱い子リスでした。自分から外に出て、何をしたいのか忘れてしまつぐらいの記憶力です。

で、いつもぶつぶつ言っています。「しぎぶとん」を探しに外に出た子リスは、ちびのミイの寝床を壊してしましますが、ミイに怒られても、もう自分のしてかしたことを忘れて、自分は何をしに来たんだろうと考えます。

ムーミントロールはおしゃまさんと出会います。おしゃまさんは言います。「どんなことでも、自分が見つけたさなきやいけなものなのよ。そして、自分ひとり、それをのりこえるんだわ。」

ムーミンは、大人にも大切な何かを教えてください。

